

## 千葉市総合交通政策会議資料

千葉県バス協会 小田 征一

### 1. 高齢者社会が到来し、公共交通整備が重要視される中、公共交通の「公共」 について、今日的にどう認識すべきなのか

- ・バス事業について、平成12・14年の道運法改正で大幅に規制緩和され、法的には、退出自由・参入自由となった。不採算であれば廃止する自由がある。廃止（対象）路線で公共性の高いものは「地域協議会」を経て助成付で存続を図ることになっている。
- ・来春・国会で「交通基本法」の成立が諮られる事となっており“必要最低限の確保”から更に一步進んだ充実を目指す国側の姿勢の変化がある。
- ・こうした背景があって、これに関係する 行政（国・県・市・公安）・地域住民等・バス事業者等は夫々、どのような姿勢・役割が求められるのか。

参考事例（別紙1，2参照）

	状況	関係者	助成
アイリス・ループバス	駅から1~2km エリアの集合住宅 地域 道路狭あり	地域住民 バス事業者 葛飾区・公安	金銭助成無し 環境整備無し
荒川区コミバス 「さくら」「汐入さくら」	同上	地域住民 バス事業者 葛飾区・公安 荒川区	車両購入一部助成 環境整備
環七シャトルバス	江戸川区を縦に 貫く環七上への バス路線（都バス が断った）	江戸川区主導 +バス事業者+住 民	一定の助成あり
柏井線再生プロジェクト	京成バス大赤字路 線大幅減回を機に 住民と見直し	地域町内会連合と バス事業者+市川 市	環境整備
幕張BRT事業	連節バス代替・増 車を柱としたバス ラピットシステム	全国モデル事業	一定の助成あり

2. 千葉市内での乗合バス運行事業者は11社ある。資本系列で大別しても4グループ（京成6社、平和2社、東洋2社、小湊 全て民間）が混在する中で公共交通（バス）整備はどう進めるべきか

- ・車両仕様、運賃レベル、乗車券制度（共通化など）、接客等サービスレベル、路線競合…
- ・市の役割、バス協会の役割、事業者の自主性・協調性・経営姿勢…

### 3. 市が関わるバス輸送（コミバス他）に関し、入札制度・プロポーザル方式の評価について

（別紙3参照）：総務省通達

### 4. 県民施設と云える「大学病院バス輸送」について

（別紙4参照）：H22.10.1実施の事業計画内容

### 5. マイタウンダイレクト高速バス

- ・「満員電車＋バス」で東京通勤するサラリーマンへ、旅行出張での「電車＋バス」の運賃・所要時間ダイレクト交通として
- ・パークアンドバスライドの実現と地域活性化

（別紙5参照）：各ルート路線図

### 6. 幕張メッセ拡大時の連節バスシステムの高度化及び連節以降の手段について

（別紙6参照）：幕張BRT事業概説